

# 食品生物科学科

Department of Food Science and Biotechnology

科目 番号	科目名	担当教員	週 授 業 時 間 数								単 位	相乗 科目 番号	備 考
			1 年		2 年		3 年		4 年				
			前	後	前	後	前	後	前	後			
F001	農学概論I	秋津元輝	2								2		学部共通
F002	農学概論II	農学部教員	2	2							2		学部共通
F102	基礎生化学I	大日向耕作	2								2		
F103	基礎生化学II	保川 清 井上和生		2							2		
F104	食品有機化学I	入江一浩		2							2		
F105	食品有機化学II	入江一浩			2						2		
F106	食品有機化学III	入江一浩				2					2		
F107	食品安全学I	谷 史人					2				2		
F108	食品安全学II	未定							2		2		平成30年度開講せず
F109	食品物理化学I	中川究也		2							2		
F110	食品物理化学II	谷 史人			2						2		
F111	食品基礎分子生物学I	後藤 剛			2						2		
F112	食品基礎分子生物学II	保川 清			2						2		
F113	食品機能学I	後藤 剛 金本龍平				2					2		
F114	食品機能学II	河田照雄					2				2		平成30年度開講せず
F115	応用酵素化学	保川 清					2				2		
F116	基礎微生物学	橋本 涉			2						2		
F117	酵素化学	保川 清			2						2		
F118	天然物化学	入江一浩 村上一馬				2					2		
F119	栄養化学	井上和生			2						2		
F120	食品工学I	谷 史人			2						2		
F121	食品工学II	谷 史人 中川究也				2					2		
F122	食品生理学	井上和生				2					2		
F123	微生物遺伝学	橋本 涉				2					2		
F124	食品分子生物学I	増田誠司 神戸大朋			2						2		
F125	食品分子生物学II	永尾雅哉					2				2		
F126	微生物生産学	橋本 涉					2				2		
F127	食品化学	谷 史人				2					2		
F129	食品工業論	岡本隆雄 平井達雄 安井 孝							2		2		集中
F130	醸造食品学概論	秦 洋二 岡田義宗							2		2	B138	集中
F131	食品分析化学	谷 史人 保川 清 村上一馬			2						2		
F200	応用数学	飯田訓久 竹内潤一郎			2						2	C114	
F201	生物統計学	奥本 裕 寺石政義 兒島憲二				3					3	A117	
F202	品質科学	松村康生 丸山伸之			2						2	A217	
F203	植物栄養学	間藤 徹 小林 優				2					2	B130	
F204	グリーンエネルギー ファーム論と実習	中崎鉄也 他6名			4						2	A519	集中
F301	食品生物科学概論	食品生物科学科教員	2								2		
F310	*食品有機化学実験及び実験法	村上一馬 入江一浩 榊田哲哉					9				3		集中
F311	*食品生化学実験及び実験法 (I)	保川 清 滝田禎亮 都築 巧					6				2		集中

科目 番号	科目名	担当教員	週授業時間数				単 位	相乗 科目 番号	備 考
			1年 前	2年 前	3年 前	4年 前			
F312	*食品生化学実験及び実験法 (II)	後藤 剛 野村 亘 荒 武 高橋春弥 河田照雄			6		2		集中
F313	*食品生物工学実験及び実験法	谷 史人 中川究也 小林 敬 小川剛伸			9		3		集中
F314	*栄養生理学実験及び実験法	井上和生 大日向耕作 松村成暢			9		3		集中
F315	*応用微生物学実験及び実験法	橋本 涉 河井重幸 兒島憲二			9		3		集中
F316	*分子生物学実験及び実験法	増田誠司 神戸大朋 西野勝俊			9		3		集中
F308	食品生物科学演習	保川 清			2		2		
F309	課題研究	食品生物科学科教員					10		

### 【卒業の要件及び履修上の注意】

1. <平成29年度以降入学者> 食品生物科学科配当科目から6.8単位以上を修得すること。  
<平成28年度以前入学者> 食品生物科学科配当科目から6.2単位以上を修得すること。
2. 実験及び実験法(\*印) 1.9単位のうち少なくとも1.6単位以上を修得すること。4回生以上の履修希望者は、実験担当教員に事前相談すること。
3. 課題研究は原則履修すること。
4. 上級学年に配当している科目を履修しようとするときは、担当教員に「上級学年配当科目履修希望届」を提出し、了承を得ること。ただし、実験、演習及び課題研究の履修は認めない。
5. 実験及び実験法(\*印)の履修は食品生物科学科3回生以上の未履修者に限る。
6. 食品生物科学概論の履修は、食品生物科学科1回生に限る。
7. 実験及び実験法(\*印)を履修する条件：2回生までの配当科目4.5単位のうち3.0単位以上を修得すること。なお、転学科、転学部生は面接等により履修の可否を判定する。
8. 課題研究を履修する条件：  
<平成29年度以降入学者> 3回生までの配当科目9.0単位のうち6.4単位以上  
(原則としてすべての実験及び実験法(\*印)を含む)を修得すること。  
<平成28年度入学者> 3回生までの配当科目(座学)7.1単位のうち4.8単位以上(原則としてすべての実験及び実験法(\*印)を含む)を修得すること。履修希望者は、クラス担任に事前相談すること。  
<平成27年度以前入学者> 3回生までの配当科目(座学)7.1単位のうち4.8単位以上を修得すること。履修希望者は、クラス担任に事前相談すること。